

尾長会報

ともしび

地域で作る福祉の町

発行・文責 地区社協広報部

町内会加入世帯数 5,264 世帯

## 消防訓練見学

3月7日(水)大掛かりな消防訓練が広島テレビ放送新社屋で行われ、尾長地区連合町内会からも見学に行きました。



訓練の内容は、次のとおりでした。

- ①地震により4階給湯室から火災発生
- ②広島テレビ放送職員による初期消火
- ③負傷者10名の救出活動
- ④避難のため、JR広島支社の敷地を開放
- ⑤消防防災ヘリコプターが出動
- ⑥はしご車(50m)からの一斉放水
- ⑦JR広島病院の医師と救急隊員による負傷者処置

今回の訓練は、企業同士の協力そして医療機関との連携もあり、尾長地区にとっても心強いものでした。



春季全国火災運動に併せて一日消防署長を委嘱された広島テレビ放送(株)馬場のぶえアナウンサーによる講演もありました。テレビ放送の裏話などの楽しい内容と共にご自身の失敗談もお話しされました。失敗から学べたこと、その後どう考えて行動してきたか等、ためになるお話でした。



## 「高齢者等安心見守りネットワーク in 尾長」

## 協力員・協力業者研修会



2月28日(水)東区総合福祉センター大会議室において、尾長地区高齢者等安心見守りネットワー

クの研修会を開催しました。

この見守り活動をはじめて4年半が経ち、見守り協力員・協力業者を対象とした研修会は3回目となりました。今回の参加者は132名で、東区役所、各区社協の方など多くの方にも参加していただきました。

ネットワークの仕組みや現状、また今後の取り組みなど、パワーポイントを使って説明しました。昨年度からは、協力業者として、医療機関や薬局、介護事業所等も増え、積極的に協力をいただいています。二葉包括支援センターは、登録高齢者宅に年1度程度訪問を行い、実態把握等を通じて高齢者を見守る体制を取っています。

この4年間で徐々に地域の理解と協力は進んでいますが、まだ認知度や町内会毎の取り組みに違いがあり、対策の必要性を感じています。

平成30年度からは、新たに「ボランティアバンク」の活動も開始していく予定で現在準備中です。尾長地区全体で本格的に活動を展開するまでには、もう少し時間がかかると思いますが、これからの時代には必要な地域活動ですので、是非ご協力をお願いします。

### 尾長地区連合町内会

#### 広島市と指定管理者制度の協定書締結

平成30年4月1日から指定管理者制度がスタートしました。昨年6月より、報奨金制度による清掃事業を実施し、近隣企業・エキタまちづくり会議（24社）・七つの神社仏閣・東区役所等多くの皆様方のご支援、ご協力をいただきました。

10か月間の実績と経験を積み、各町内会のご理解とご協力を頂き、この度、指定管理者を受けることになりました。連合町内会にとっては、初の事業のため各方面から多くのご意見やご要望を賜り、紆余曲折を経てようやく組織が出来上がりました。

この地区は、めざましい変貌をとげるエキタとして、「清潔感のある美しい町」「多くの人が集い、にぎわいが生まれる、安心安全な町」に育ててほしい一念のもと、地域は地域自らの手で“まちづくり”を進めたいと思っています。広島市の玄関口として来訪者、働く人、住める人はもちろん、世代を越えて喜んでもらえる空間となることを夢見ています。

町内会各位のお力添えを心から感謝申し上げますと共に、これから四年間よろしくお願いいたします。

尾長連合町内会会長 山城政之

### 町内会・子ども会加入促進のために



3月4日（日）山根町西部町内会の集会所には、お肉の焼けるいい匂いと子ども達の笑い声が響いていま

した。これは、近年恒例となっている山根町西部町内会の、町内会・子ども会加入促進イベントです。今年は、まず子ども達と保護者による、めんこやお手玉遊び。しかし、めんこ遊びをやったことのない男性保護者が殆どで、急遽地域の大先輩に協力していただき三世代でめんこ遊びに挑戦しました。

その後は、参加者全員で東消防署の方によるAED講習会を受けました。人形3体を



使って子ども達も一生懸命実技演習をしていました。

最後はお楽しみのバーベキュー大会。お天気にも恵まれ、集会所の広場で、炭火で焼くお肉は格別でした。昨年もこの行事の後、町内会、子ども会に加入された世帯があったと聞いています。今年もこのイベントが加入促進につながることを期待しています。

